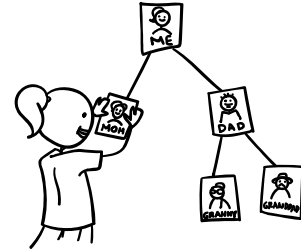


レッスン：

Family 「家族」



概要：

所要時間：	40 分から 1 時間
目的：	家族について話す。
基本文：	"Who is this?" "How are you?" "I'm fine thank you" "See you soon"
学習する単語：	father, mother, brother, sister, grandfather, grandmother, family

ダウンロードする資料：

印刷可能な資料：	<ul style="list-style-type: none">● Finger Family Craft (for The Family Song) ワークシート● My Family ワークシート● The Family Song の歌のポスター● 「ウォームアップ」及び「まとめ」 レッスンシート
リーダーズ：	The Monster Family
歌：	The Family Song

上記の資料は <http://www.kodomoeigokyozaai.jp/esl-kids-lesson-plans.html> からダウンロードできます。

その他に用意するもの：

- 先生自身と家族の写真(または雑誌の切り抜き)
- 厚手のパルプ紙(1人1枚)
- テープまたはのり
- ハサミ
- タイマー(1分にセットしておく 詳しくは6の「Finger Puppet Conversation」を参照してください)
- 黒板とチョークまたはホワイトボードとマーカー
- CDプレーヤー、カセットデッキ、パソコンまたは音楽を再生できる機器

メモ：

小さな子たちにもぴったりのレッスンです。家族というコンセプトをよく理解することができるでしょう。指人形を使ったアクティビティもありますよ。

重要：可能であれば、子どもたちに(父母、祖父母、兄弟、姉妹、自分自身など)家族の写真を持たせるよう、事前に家族の方に伝えておきましょう。先生自身も、何枚か自分の家族の写真を持ってきてください。

レッスンの概要

ウォームアップと復習：

1. 「ウォームアップ」レッスンシートを参考にしてください。

新出内容とレッスンの実施方法：

1. 「Teacher's Family Photos Time」のアクティビティをする
2. 「Students' Family Photos Time」のアクティビティをする
3. 「My Family Tree」のポスターを作成する
4. 指人形を作って遊ぶ
5. 「The Family Song」を歌う
6. 「Finger Puppet Conversations」をする
7. リーダーズの「The Monster Family」を読む

まとめ：

1. 宿題を出す：「My Family」のワークシート。
 2. 「まとめ」レッスンシートを参考にしてください。
-

レッスンの流れ：

ウォームアップと復習：

「ウォームアップ」及び「まとめ」レッスンシートを参考にしてください。

新出内容とレッスンの実施方法：

1. 「Teacher's Family Photos Time」のアクティビティをする

先生自身の家族の写真を持ってこられるようであれば、ぜひこのアクティビティをやってみてください。子どもたちにも家族の写真を持ってきてもらいましょう。事前に、家族の方にこの件を伝えておいてください。写真を持ってこられない場合は、以下の「写真がない場合」を参考にしてください。

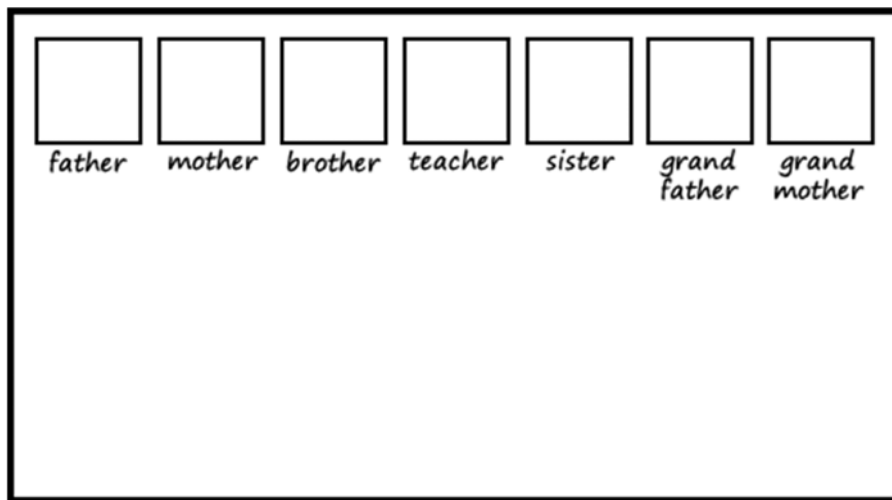


ボードの上部に四角い枠を横一列に7つ描きます。(以下の図を参照) 先生は自分の写真を子どもたちに見せ、

「Who is this?」とたずねます。子どもたちにそれは先生だと言ってもらいましょう。それから写真を7つの枠の左から4つ目に貼り、その下に先生自身の名前を書いてください。

次にもう1枚写真(お父さんなど)を見せ、「Who is this?」とたずねます。それが誰かを引き出すか導入し、枠の1つに写真を貼って、その下に「father」などその人を表す単語を書きます。以下の単語についても同じようにしましょう：「father」

「mother」「brother」「sister」「grandfather」「grandmother」(兄弟や姉妹はいないなど)先生自身の家族にはその人がいない場合があるかもしれませんが、その場合も(先生の)友人の写真などを使って、その方が「brother」「grandmother」などだということにしてください。



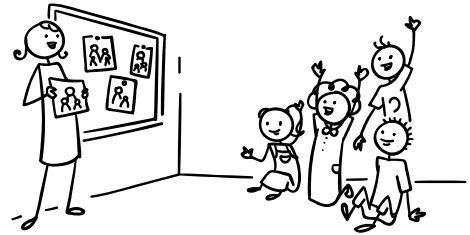
子どもたちは先生の家族の写真を見てとても喜ぶでしょう。おそらくいろいろ質問をすると思います。このレッスンプランに書かれていること以外にも、先生の家族についていろいろな話をしてあげてください。年齢や仕事についてなど、それがこ

これまでのレッスンの復習になる場合はなおさらです。「blond hair」「big eyes」など外見を表す語彙の練習と復習もしましょう。

写真がない場合：自分の家族の写真を持ってこれない場合は、代わりに雑誌から人物の写真を切り取って使いましょう。(有名人が)先生の家族だということにしてください。小さな子たちはたいてい信じてくれます。(そしてえらく感心してくれることもあります。)

2. 「Students' Family Photos Time」のアクティビティをする

子どもたちが自分と家族の写真を持ってきてくれたら、ぜひやってみてください。持ってこれない場合は、このアクティビティを割愛し、3の「My Family Tree」のポスターを作成するに進んでください。



横一列に貼られた先生の家族の写真の下に、今度は子どもたちの家族の写真を貼っていきます。まず、子どもたちの写真を見せ、それが誰かをみんなに言ってもらいます。子どもの名前を引き出すたびに、左から4つ目の枠に写真を貼り、その下に名前を書きます。

次に当てっこゲームをします。ヒューゴの姉[妹]の写真など、子どもたちの家族のうち1人の写真を見せ、誰の家族か当ててもらいます。「It's Hugo's sister」など家族に関する語彙を引き出し、該当する枠に写真を貼ります。(ヒューゴの姉[妹]の場合は、ヒューゴの写真が貼られている(横)列の姉[妹]の欄に貼ります。)

father	mother	brother	teacher	sister	grand father	grand mother

ボードが写真でいっぱいになるまで、子どもたちの家族の写真をランダムに選んでみんなに見せ、貼っていきましょう。

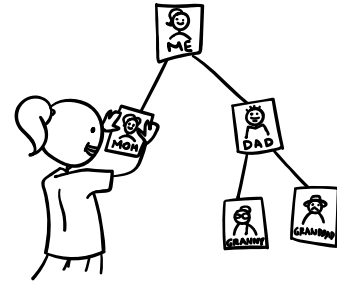
3. 「My Family Tree」のポスターを作成する

厚手のパルプ紙(色つき)を1人1枚ずつ配ってください。各自自分の家族の家系図を作ります。まず先生が見本を見せましょう。緑と茶色のクレヨンで大きな木を描きます。用紙いっぱい描きましょう。木の上には大きく「My family」と書きます。

続いて(先生自身の)家族の写真を木に貼りましょう。家族の絵を描いても結構です。

(一番上に祖父母、次に父母、一番下に自分と兄弟や姉妹を貼ってください。)最後に、家族の写真(または絵)の下に、「grandfather」「mother」などそれが誰かを書きましょう。

今度は子どもたちにも同じようにしてもらいます。写真を持っている場合は、家系図にそれを貼ってもらいます。持ってきていない場合は、家族の絵を描いてもらいましょう。(写真の下に書く単語については)先生の家系図を見ながら同じように書いてもらいます。(よく見えるように貼っておきましょう。)



完成したら、各自、家系図を教室の壁に貼ります。先生は子どもたちに「Is that your mother?」「What is your brother's name?」「How old is your sister?」などの質問をしてください。

メモ：子どもたちの習熟度によっては、家系図に名前、年齢、仕事などより詳しい情報を書きこんでもらってもよいでしょう。ペットの絵を描いてもらうのもよいかもしれません。

4. 指人形を作って遊ぶ

歌を歌うときには指人形を使います。(「Finger Family Craft (for The Family Song)」

のワークシートを使用してください) レッスンまでに、指人形を印刷し、切り抜いておきましょう。カラー版と白黒版がありますので、白黒版を使用する場合は、歌を歌う前に子どもたちに色を塗ってもらいましょう。

指人形は各自、テープを指に巻くようにして固定します。左右の手にそれぞれ3つずつ(計6つ)着けましょう。




次に、子どもたちがどの指人形が誰かを理解しているか確認しましょう。

「Everybody wiggle grandfather.」と言います。見本を見せられるよう先生も指人形を着けておきましょう。指人形を1つずつ動かし、確認していきます。ここでちょっとゲームをします。先生は「Wiggle the sister.」と言い、子どもたちは素早く姉(妹)の指人形を動かさなければなりません。みんながコツをつかむまで、このゲームを何度かやってみましょう。

5. 「The Family Song」を歌う

歌を再生し、みんなで歌います。そのとき、1番であれば「father」など、歌に出てくる人物の指人形を動かします。子どもたちが歌を気に入ったら、もう1度再生しましょう。

「The Family Song」の歌詞	「The Family Song」の歌に合わせてする動き
<p>Verse 1: Hello father, Hello father, How are you? How are you? I'm fine thank you, I'm fine thank you, See you soon, See you soon.</p> <p>Verse 2: Hello mother, Hello mother, How are you? How are you? I'm fine thank you, I'm fine thank you, See you soon, See you soon.</p> <p>Verse 3: Hello brother, Hello brother, How are you? How are you? I'm fine thank you, I'm fine thank you, See you soon, See you soon.</p> <p>Verse 4: Hello sister, Hello sister, How are you? How are you? I'm fine thank you, I'm fine thank you, See you soon, See you soon.</p> <p>Verse 5: Hello grandfather, Hello grandfather, How are you? How are you? I'm fine thank you, I'm fine thank you, See you soon, See you soon.</p> <p>Verse 6: Hello grandmother, Hello grandmother, How are you? How are you? I'm fine thank you, I'm fine thank you, See you soon, See you soon.</p> <p>Verse 7: Hello family, Hello family, How are you? How are you? I'm fine thank you, I'm fine thank you, See you soon, See you soon.</p>	<p>この歌には指人形を使います。「Finger Family Craft (for The Family Song)」のワークシートから指人形を切り抜いておきましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 歌う前に、先生は子どもたちが指人形を着けるのを手伝いましょう。指人形は左右の手にそれぞれ3つずつの計6つです。 • 歌が始まったら、子どもたちは1番の「father」など歌に出てくる指人形を動かしながら、いっしょに歌います。 • 7番は家族について歌っているなので、指人形を6つ全部動かします。  <p>The illustration shows two simple line-drawn figures, a boy on the left and a girl on the right, both smiling and holding up their hands. Each hand has three small finger puppets attached. Above them are several musical notes and a treble clef, suggesting they are singing or playing music.</p>

6. 「Finger Puppet Conversations」をする

この時点で、子どもたちは歌に出てくる基本文が理解できていると思います。今度は指人形を使って楽しいロールプレイをしてみましょう。最初は誰か1人に前に出してもらい、先生と一っしょに見本を見せてもらいます。1人が「mother」、もう1人が「grandfather」などの指人形を(着けた指を)立て、以下の例のように楽しい会話をしてみましょう。

先生: *Hello grandfather.*

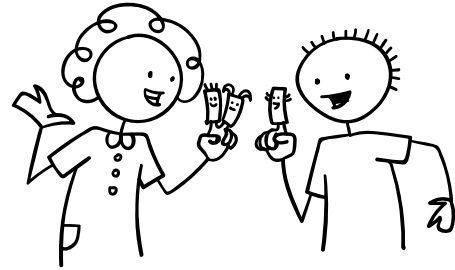
子ども: *Hello mother.*

先生: *How are you?*

子ども: *I'm fine, thank you. How are you?*

先生: *I'm fine, thank you. See you soon.*

子ども: *See you soon.*



今度は指人形を変えて会話をします。「What's your name?」「How old are you?」「Where do you live?」など、習熟度によってもう少し質問の数を増やしてもよいでしょう。

続いて全員がロールプレイをします。子どもたちを2人1組にし、タイマーを1分にセットします。先生は大きな声で「Start!」と言い、子どもたちはタイマーが鳴るまでいろいろな指人形を使ってロールプレイをしなければなりません。続いて、先生は「Change partners!」と言い、子どもたちは新しいパートナーを見つけ、1分間会話をします。これを何度か繰り返しましょう。

7. リーダーズの「The Monster Family」を読む

レッスンの最後に、楽しいお話を読みましょう。レッスンの前に、リーダーズの「The Monster Family」をダウンロードし、印刷しておきます。すでにこの読み物を「からだ」のレッスンで使用している場合は、よい復習になるでしょう。(子どもたちは気に入ったお話を何度も読みたがるものです)読むときは、絵を指さしながら、からだに関する語彙を引き出したり、(お母さん、おじいさんなど)どのモンスターが誰なのかを子どもたちに想像してもらいましょう。例:



先生: *Which family member is this? (2 ページのモンスターを指さす)*

子どもたち: *Sister?*

先生: *Yes, right! It's Little Monster's sister. And what are these?*

子どもたち: *Shoulders!*

先生: *Yes, big shoulders! Everyone, touch your shoulders (自分の肩にふれながら).*

子どもたち: *(自分の肩にふれながら) Shoulders!*

先生: *What color is her shoulders?*

子どもたち: *Pink!*

先生: *Right!* (本文を読む) *This is my sister. She has big shoulders.*

など

色の名前を引き出すなど、たくさん質問することで、子どもたちが深くお話に入っていけるようにしましょう。お話に出てくるからだの各部分に実際にふれながら、それが何かを言ってもらいましょう。

まとめ：

1. 宿題を出す：「My Family」のワークシート。
2. 「ウォームアップ」及び「まとめ」レッスンシートに掲載されたアイデアを利用し、レッスンをまとめる。

-
- このレッスンプランで使用した絵カード、ワークシート、工作シート、リーダーズ、歌は全て [kodomoeigokyozei.jp/esl-kids-lesson-plans.html](http://www.kodomoeigokyozei.jp/esl-kids-lesson-plans.html) からダウンロードできます。
 - [kodomoeigokyozei.jp/esl-kids-lesson-plans.html](http://www.kodomoeigokyozei.jp/esl-kids-lesson-plans.html) には無料でご利用いただけるレッスンプランが多数あります。

サイト上にミスがあった場合は <http://www.kodomoeigokyozei.jp/contact.htm> にご連絡ください。

このレッスンプランはこども英語教材(<http://www.kodomoeigokyozei.jp>)が作成したもので、著作権の保護下にあります。